

最初は友達に誘われて何となく・・・
でも、
いったん自分で決めたことだから



さわ つかひろ

澤津貴弘さん

(名古屋工業大学4年・篠目町)

第50回中日本レガッタ成年男子シング
ルスカル優勝(4月17日開催)

2005年F I S A世界ボート選手権大会
出場決定(8月28日～9月4日開催予定)

レガッタを始めたきっかけは？

大学入学の4月、友人に誘われてボート部の試乗会に行っただけです。初めて乗せてもらったボートが気持ち良くて。中学・高校と部活は何となく決めてきたので、今度こそ自分で決めて最後までやってみようと思って入部しました。

大会が近づいていますが練習量はどうくらい？

1回に2時間半から3時間くらい。それを週に10回くらいかな。夜はライトがつくし、早朝でもやります。今でこそ体重も増えて、ウェイトトレーニングをやってきた効果が表れてきたけど。入部当初の5年前と比べると、10kg増えて75kgです。

中日本レガッタ優勝の要因は体重増？

それも一因ですね。重いほうが有利ですから。中日本のときは、1月の全日本合宿で、国内トップクラスの競技者たちと肩を並べて練習できて、そこで得たことが大きかった。それまではただがむしゃらに力任せにこいでいたのに、体重移動とか、技術を磨いたり、頭を使って乗ることを覚えて実践できたのが結果につながったかな。

ボートから離れたときはなにをしていますか？

うーん、ボートが生活の半分以上を占めるから…ボート以外にはバイトかな。あとはゲームとか。あつ、学校にも行ってますよ、もちろん。

筆者のつぶやき

普段の様子を垣間見るべく、大学ボート部の合宿所にてお話をうかがいました。突然の取材にもかかわらず、気持ちよくひき受けてくれました。とってもさわやかなスポーツ青年、というよりはむしろおっとりとした印象でした。でもレースに入ると表情が全く変わります。取材班の車が見えなくなるまで見送ってくれました。そんな律儀な澤津さん、今後の健闘を祈っています。

世界選手権、北京オリンピックに向けて？

まだ実感が

ないですけど。

気付いたらこ

こまで来てい

たつていうの

が正直なところ

で…。自分

の今の実力でどこまでいけるか分から

ないけど、軽量級だったら何とかいけ

るんじゃないかと。無制限だと日本人

は体型からいっても不利だから。でも

北京、行きたいなあ…。

